

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出実績

(1) コメ・コメ加工品の輸出実績の推移

2024年1～10月のコメ・コメ加工品の輸出額は504億円（対前年同期比+7%）となった。
うちコメの輸出実績は対前年同期比+24%の93億円、米菓は+11%の52億円、日本酒は+2%の346億円、パックご飯等は+48%の11億円、米粉及び米粉製品は+68%の1.0億円。

品 目 名		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年		(参考) 主な輸出先国・地域
						1～10月	対前年同期比	
コメ・コメ加工品	数量 (原料米換算)	36,569トン	45,959トン	53,931トン	58,472トン	53,996トン	+14%	アメリカ 中国 香港 台湾 韓国
	金額	347億円	524億円	613億円	576億円	504億円	+7%	
コメ (援助米を除く)	数量	19,781トン	22,833トン	28,928トン	37,186トン	35,539トン	+19%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	53億円	59億円	74億円	94億円	93億円	+24%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	4,222トン	5,141トン	4,523トン	4,565トン	3,779トン	+5%	アメリカ 台湾 香港 韓国 サウジアラビア
	原料米換算	3,589トン	4,370トン	3,845トン	3,880トン	3,213トン	+5%	
	金額	45億円	56億円	55億円	61億円	52億円	+11%	
日本酒 (清酒)	数量	21,761 キロリットル	32,052 キロリットル	35,894 キロリットル	29,194 キロリットル	25,085 キロリットル	+4%	アメリカ 中国 香港 韓国 台湾
	原料米換算	12,257トン	18,054トン	20,218トン	16,444トン	14,130トン	+4%	
	金額	241億円	402億円	475億円	411億円	346億円	+2%	
パックご飯等	数量	1,205トン	1,129トン	1,384トン	1,593トン	1,851トン	+47%	アメリカ 台湾 香港 オーストラリア シンガポール
	原料米換算	634トン	594トン	727トン	837トン	973トン	+47%	
	金額	7億円	6億円	8億円	10億円	11億円	+48%	
米粉及び米粉製品 (米粉麺等)	数量	249トン	88トン	173トン	101トン	115トン	+56%	アメリカ タイ ロシア ドイツ 台湾
	原料米換算	308トン	108トン	213トン	125トン	141トン	+56%	
	金額	0.7億円	0.6億円	1.0億円	0.8億円	1.0億円	+68%	
コメ・パックご飯・米粉 及び米粉製品	数量 (原料米換算)	20,723トン	23,535トン	29,868トン	38,148トン	36,653トン	+20%	香港 アメリカ シンガポール 台湾 カナダ
	金額	60億円	66億円	83億円	105億円	106億円	+27%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注1：米粉麺等は2020年より貿易統計にて輸出実績を集計・公表。
注2：米粉及び米粉製品のうち米粉製品の原料米換算は米粉100%として推計。
注3：「（参考）主な輸出先国・地域」は2024年1～10月の金額上位5カ国・地域を記載。

(2) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2024年1～10月の商業用の米の輸出は、輸出数量が35,539トン（対前年同期比+19%）、輸出額が93億円（対前年同期比+24%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～10月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,781 (+14%)	5,315 (+15%)	22,833 (+15%)	5,933 (+12%)	28,928 (+27%)	7,382 (+24%)	37,186 (+29%)	9,411 (+27%)	35,539 (+19%)	9,345 (+24%)
香港	5,436	1,372	6,978	1,796	8,938	2,118	9,880	2,344	11,301	2,630	10,441 (+12%)	2,512 (+15%)
アメリカ	1,980	543	1,989	565	2,244	625	4,459	1,169	6,883	1,768	6,819 (+27%)	1,915 (+40%)
シンガポール	3,879	802	3,696	785	4,972	1,025	5,742	1,201	5,593	1,153	5,219 (+17%)	1,101 (+20%)
台湾	1,262	411	2,004	622	1,907	575	2,532	716	3,116	877	2,780 (+18%)	777 (+19%)
カナダ	158	51	205	62	210	69	382	104	1,629	394	1,796 (+50%)	445 (+53%)
オーストラリア	770	233	1,074	334	893	283	1,245	390	1,204	386	1,016 (+3%)	334 (+6%)
タイ	578	145	555	145	625	162	1,045	256	1,299	307	1,412 (+35%)	361 (+47%)
イギリス	450	131	451	131	332	104	526	162	587	193	734 (+67%)	244 (+74%)
ドイツ	140	52	144	58	185	68	239	81	582	186	709 (+59%)	215 (+49%)
中国	1,007	363	1,002	321	575	219	764	262	526	170	125 (-73%)	45 (-69%)
フランス	93	40	112	49	173	72	237	93	395	135	384 (+22%)	137 (+27%)
スペイン	31	12	7	4	13	10	87	28	544	135	521 (+27%)	139 (+36%)
アラブ首長国連邦	55	23	58	25	96	45	130	49	389	116	388 (+23%)	140 (+53%)
フィリピン	11	4	26	8	59	20	84	33	396	113	415 (+13%)	121 (+19%)
ロシア	174	64	199	72	227	79	151	58	254	93	139 (-38%)	43 (-48%)
オランダ	102	30	110	40	92	33	93	31	293	85	352 (+48%)	105 (+56%)
イスラエル	—	—	2	2	13	8	43	17	252	82	285 (+34%)	92 (+28%)
スイス	11	7	24	14	57	27	60	28	243	76	235 (+2%)	81 (+18%)
ベトナム	213	65	159	46	167	48	219	54	296	74	256 (+7%)	69 (+16%)
マレーシア	234	59	185	46	146	43	227	64	209	64	139 (-23%)	46 (-17%)
その他	797	213	801	191	909	300	783	241	1,195	375	1,374	423

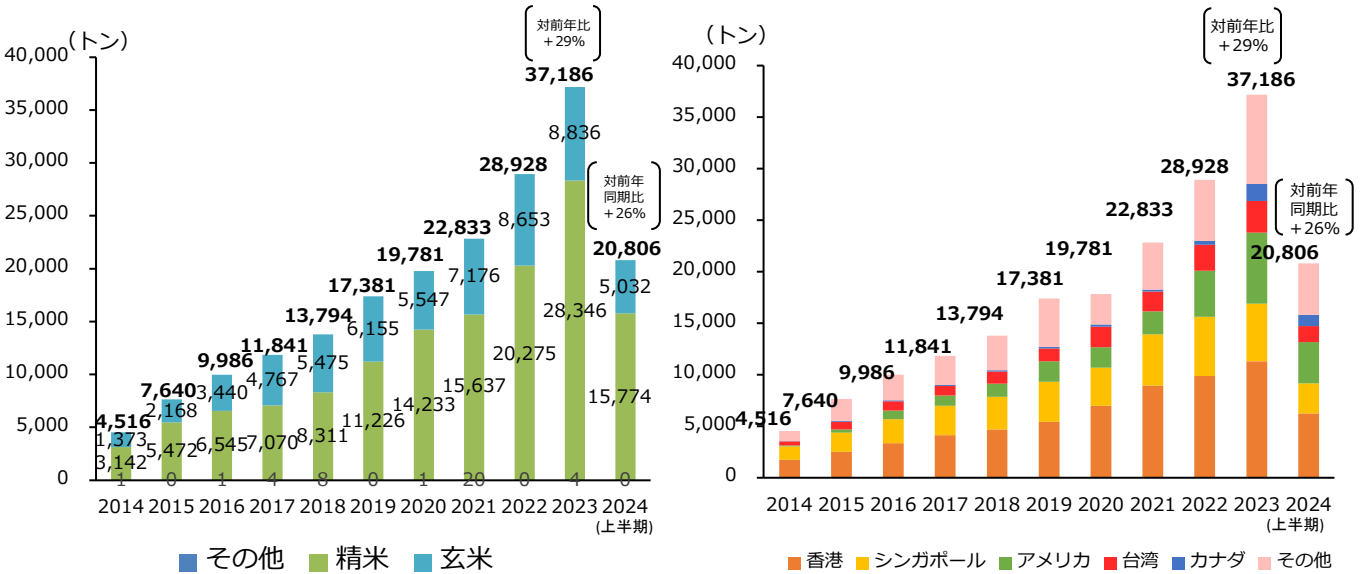
(参考)EU ※	1,050	326	629	219	757	272	957	317	2,253	672	2,492 (+37%)	768 (+42%)
----------	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----------------	---------------

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（ ）内は対前年同期増減率である。
注3：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
※：2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(3) 2024年上半期のコメの輸出実績の主な増加要因

・ 2024年上半期のコメ（精米・玄米・粳・碎米）の輸出数量は20,806トン（対前年同期比+26%）、輸出額は55億円（対前年同期比+33%）。

- ① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移
- ② 商業用の米の主な国・地域別輸出量の推移



- 香港 6,253トン（対前年同期比+24%） 1,509百万円（対前年同期比+28%）
- アメリカ 4,013トン（対前年同期比+33%） 1,142百万円（対前年同期比+46%）
- シンガポール 2,903トン（対前年同期比+17%） 617百万円（対前年同期比+22%）
- カナダ 1,072トン（対前年同期比+61%） 273百万円（対前年同期比+64%）

・ 外食向けの需要増加等により、輸出が大きく増加。

(4) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2024年1～10月の米菓の輸出は、輸出数量が3,779トン（対前年同期比+5%）、輸出額が52億円（対前年同期比+11%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～10月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	5,141 (+22%)	5,637 (+24%)	4,523 (-12%)	5,503 (-2%)	4,565 (+1%)	6,098 (+11%)	3,779 (+5%)	5,228 (+11%)
アメリカ	1,100	1,122	1,134	1,145	1,411	1,459	1,274	1,538	1,294	1,634	1,097 (+8%)	1,495 (+18%)
台湾	854	894	989	1,057	1,123	1,248	945	1,150	941	1,242	809 (+14%)	1,140 (+29%)
香港	603	724	629	749	718	863	548	718	656	945	440 (-20%)	636 (-17%)
韓国	119	156	65	77	95	118	141	192	211	309	183 (+9%)	275 (+12%)
シンガポール	209	243	227	267	233	281	193	283	174	292	120 (-8%)	214 (+0%)
サウジアラビア	258	161	335	215	380	252	462	360	273	263	219 (+36%)	224 (+60%)
ベトナム	75	155	90	195	93	210	95	218	83	208	79 (+15%)	210 (+21%)
中国	87	160	76	139	220	315	112	186	86	163	13 (-84%)	24 (-84%)
オーストラリア	127	111	108	96	135	118	160	132	146	140	95 (-26%)	97 (-19%)
タイ	62	83	80	104	96	121	95	127	95	134	86 (+8%)	126 (+11%)
オランダ	58	61	68	73	93	114	65	94	83	119	67 (-8%)	92 (-10%)
マレーシア	39	41	53	56	89	101	66	76	75	98	61 (-2%)	83 (+2%)
カナダ	35	42	35	41	40	52	38	51	60	90	65 (+31%)	96 (+26%)
ブラジル	40	41	26	27	24	24	28	30	40	49	30 (-7%)	35 (-11%)
ブルガリア	149	40	102	25	144	33	76	22	106	38	166 (+120%)	65 (+149%)
フィリピン	27	27	26	27	33	33	20	26	31	38	28 (+4%)	43 (+36%)
イギリス	21	32	21	34	13	20	14	19	19	35	25 (+56%)	48 (+72%)
グアム	19	24	21	27	22	34	19	30	19	35	33 (+110%)	59 (+109%)
アラブ首長国連邦	16	23	9	14	9	13	35	43	19	31	44 (+167%)	56 (+108%)
北マリアナ諸島	19	25	18	25	25	37	19	32	15	30	14 (+7%)	27 (+9%)
その他	117	142	112	140	145	190	118	177	138	205	108	183
(参考)EU ※	267	183	209	148	271	199	174	175	219	212	263 (+51%)	214 (+22%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：()内は対前年同期増減率である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(5) 日本酒（清酒）の輸出数量及び金額の推移

2024年1～10月の日本酒の輸出は、輸出数量が25,085キロリットル（対前年同期比+4％）、輸出額が346億円（対前年同期比+2％）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～10月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	32,052 (+47%)	40,178 (+66%)	35,894 (+12%)	47,489 (+18%)	29,194 (-19%)	41,063 (-14%)	25,085 (+4%)	34,552 (+2%)
中国	5,145	5,001	4,772	5,792	7,268	10,279	7,388	14,161	5,792	12,447	4,016 (-21%)	8,723 (-17%)
アメリカ	6,452	6,757	5,270	5,070	8,826	9,591	9,084	10,930	6,502	9,091	6,742 (+26%)	9,477 (+27%)
香港	1,926	3,943	2,629	6,178	3,243	9,308	2,717	7,116	2,328	6,024	1,596 (-18%)	3,980 (-21%)
韓国	2,912	1,360	1,535	979	2,418	1,503	4,054	2,523	4,192	2,905	3,975 (+16%)	3,108 (+31%)
台湾	2,246	1,359	2,273	1,430	2,648	1,726	3,076	2,222	3,104	2,677	2,175 (-11%)	2,047 (-3%)
シンガポール	609	857	688	1,113	919	1,802	917	2,326	698	1,510	582 (-1%)	1,214 (-3%)
カナダ	715	548	549	429	750	676	1,005	1,163	671	755	768 (+44%)	845 (+46%)
オーストラリア	483	439	525	491	747	730	806	932	532	645	562 (+30%)	647 (+24%)
イギリス	352	373	220	215	397	444	484	607	402	544	350 (+6%)	511 (+11%)
フランス	270	285	222	213	438	490	427	524	370	488	388 (+20%)	479 (+11%)
ベトナム	437	376	342	279	328	298	693	706	388	453	229 (-12%)	273 (-9%)
マレーシア	253	242	309	278	334	334	582	626	312	381	307 (+28%)	333 (+16%)
タイ	627	276	498	225	457	212	681	427	619	380	498 (-1%)	337 (+9%)
ドイツ	477	242	402	207	623	318	664	358	607	321	551 (+9%)	323 (+17%)
オランダ	247	142	288	178	460	273	484	341	323	318	400 (+40%)	329 (+22%)
マカオ	39	156	44	179	111	563	93	318	75	254	43 (-37%)	121 (-49%)
イタリア	339	129	242	89	391	163	494	198	429	229	310 (-15%)	223 (+11%)
ブラジル	248	119	146	76	272	152	344	178	329	189	228 (-22%)	154 (-8%)
スペイン	130	75	81	49	195	154	263	163	218	170	210 (+15%)	177 (+27%)
フィリピン	114	71	56	52	68	81	119	140	113	123	116 (+36%)	139 (+36%)
その他	904	664	670	619	1,158	1,081	1,517	1,532	1,192	1,161	1,039	1,113
(参考)EU ※	2,023	1,421	1,447	915	2,330	1,592	2,712	1,944	2,239	1,798	2,118 (+11%)	1,782 (+16%)

資料：財務省「貿易統計」
注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：（ ）内は対前年同期増減率である。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(6) 包装米飯（パックご飯）等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～10月の包装米飯等の輸出は、輸出数量が1,851トン（対前年同期比+47%）、輸出額が11億円（対前年同期比+48%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～10月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,205 (+18%)	658 (+28%)	1,129 (-6%)	593 (-10%)	1,384 (+23%)	790 (+33%)	1,593 (+15%)	996 (+26%)	1,851 (+47%)	1,147 (+48%)
アメリカ	442	167	447	169	454	177	545	255	635	341	953 (+95%)	486 (+89%)
香港	130	77	261	170	215	126	312	178	280	175	212 (+1%)	125 (-2%)
台湾	105	56	145	88	123	99	127	115	202	169	183 (+12%)	140 (-2%)
韓国	31	17	20	11	52	25	106	48	111	56	77 (-23%)	39 (-21%)
シンガポール	21	17	43	24	48	26	61	36	97	52	92 (+35%)	62 (+81%)
ミャンマー	0	0	2	4	—	—	3	9	37	42	14 (-57%)	35 (+15%)
タイ	63	27	75	34	83	39	57	26	69	32	68 (+31%)	33 (+36%)
カナダ	6	3	5	2	7	3	10	6	27	22	15 (-40%)	9 (-55%)
ベトナム	82	79	66	69	47	36	49	43	23	20	15 (-26%)	13 (-28%)
フィリピン	4	4	3	3	2	2	5	7	11	10	3 (-69%)	5 (-53%)
イギリス	9	4	10	5	8	4	5	4	13	10	6 (-44%)	6 (-33%)
中国	96	42	68	43	44	27	55	29	16	10	8 (-36%)	5 (-38%)
マレーシア	1	1	8	5	4	3	5	3	19	9	12 (-23%)	7 (-9%)
インドネシア	5	4	10	6	12	7	9	6	14	9	11 (-20%)	9 (+2%)
オランダ	4	3	4	5	1	2	4	7	5	9	7 (+93%)	10 (+94%)
フランス	3	2	5	2	7	3	10	2	7	5	3 (-55%)	1 (-69%)
ジブチ	—	—	—	—	0	0	—	—	4	4	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	3	2	20	9	4	2	5	3	4	3	107 (+3,087%)	112 (+4,258%)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	0 (-74%)	0 (-90%)
ドイツ	0	1	0	1	2	3	4	3	1	2	3 (+228%)	4 (+61%)
その他	12	9	15	9	18	10	11	9	16	12	63	47

(参考)EU ※	17	11	14	9	13	8	21	15	16	20	17 (+19%)	18 (+11%)
----------	----	----	----	---	----	---	----	----	----	----	--------------	--------------

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）
注1：2023年1～12月の輸出金額上位国・地域を記載。
注2：包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食料品のうち米のものを集計。（2017年1月から単独のコードとして独立。）
注3：（ ）内は対前年同期増減率である。
注4：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。
注5：数量0.5トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。
注6：金額0.5百万円未満の場合は、金額の欄が「0」と表記されている。
※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(7) 米粉の輸出数量及び金額の推移

2024年1～10月の米粉の輸出は、輸出数量が82トン（対前年同期比+55%）、輸出額が66百万円（対前年同期比+69%）と、数量・金額ともに増加。

	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～10月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	118	32.8	226 (+92%)	48.4 (+48%)	72 (-68%)	36.8 (-24%)	144 (+100%)	67.9 (+85%)	76 (-47%)	49.6 (-27%)	82 (+55%)	65.8 (+69%)
タイ	24	9.5	28	10.6	41	15.9	40	16.6	27	14.5	53 (+96%)	26.3 (+81%)
アメリカ	68	11.5	184	29.4	0	2.3	34	13.0	20	8.7	2 (注4)	7.1 (+229%)
台湾	1	2.2	0	1.8	2	4.4	5	8.2	3	6.7	4 (+33%)	7.2 (+12%)
シンガポール	1	0.6	0	0.3	0	1.4	2	3.9	5	6.1	3 (-25%)	4.1 (-19%)
ドイツ	11	3.4	—	—	6	2.7	42	15.9	14	4.4	10 (-29%)	3.5 (-22%)
フランス	—	—	0	0.4	0	0.8	1	4.9	0	3.0	0 (注4)	5.2 (+135%)
香港	1	0.8	0	0.3	2	1.1	2	1.7	3	2.0	0 (-100%)	0.3 (-81%)
ロシア	0	0.6	8	3.3	2	1.6	2	1.0	2	1.4	9 (+800%)	8.4 (+940%)
マレーシア	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1.0	0 (-100%)	0.5 (-48%)
メキシコ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.7	— (注5)	— (注5)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	1	0.2	0	0.3	0	0.5	— (-100%)	— (-100%)
ベトナム	0	0.3	—	—	—	—	—	—	0	0.3	— (-100%)	— (-100%)
ナイジェリア	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0.2	— (-100%)	— (-100%)
オランダ	11	3.1	6	2.3	18	6.4	8	0.9	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	8	1.2	—	—	— (注5)	— (注5)
オーストラリア	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	1 (注5)	1.6 (注5)
カナダ	—	—	—	—	—	—	0	0.2	—	—	0 (注5)	0.2 (注5)
スペイン	1	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	— (注5)	— (注5)
エストニア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.6 (注5)
フィリピン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0 (注5)	0.8 (注5)

(参考)EU ※	23	7.2	6	2.7	24	9.9	59	22.9	14	7.5	10 (-29%)	9.4 (+42%)
----------	----	-----	---	-----	----	-----	----	------	----	-----	--------------	---------------

資料:財務省「貿易統計」

注1:()内は対前年同期増減率である。

注2:「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3:数量1トン未満の場合は、数量の欄が「0」と表記されている。

注4:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～10月の数量が1トン未満であるため。

注5:対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～10月の輸出実績が計上されていないため。

※2020年1月以前はイギリス分が含まれている。

(8) 米粉麵等の輸出数量及び金額の推移

2024年1～10月の米粉麵等の輸出は、輸出数量が33トン（対前年同期比+59%）、輸出額が36百万円（対前年同期比+67%）と、数量・金額ともに増加。

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年 (1～10月)	
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
輸出全体	23.2	24.1	15.8 (-32%)	19.2 (-20%)	28.9 (+83%)	30.3 (+58%)	25.4 (-12%)	27.9 (-8%)	32.6 (+59%)	36.3 (+67%)
アメリカ	10.6	11.8	5.9	9.1	11.9	14.8	13.3	16.1	14.9 (+35%)	20.9 (+56%)
ドイツ	—	—	—	—	8.4	5.8	3.8	2.6	5.8 (+50%)	3.7 (+42%)
サウジアラビア	0.7	0.9	—	—	—	—	1.0	1.9	1.3 (+45%)	2.3 (+42%)
ミャンマー	—	—	—	—	—	—	0.5	1.0	— (注3)	— (注3)
イタリア	2.4	2.2	2.7	2.5	3.2	2.9	1.0	0.9	3.6 (+932%)	3.8 (+1,054%)
香港	5.6	5.3	2.0	2.0	0.7	0.6	1.1	0.8	3.5 (+267%)	1.6 (+170%)
カナダ	0.3	0.3	0.2	0.3	1.0	1.3	0.7	0.8	— (-100%)	— (-100%)
シンガポール	0.6	0.5	—	—	—	—	1.0	0.7	— (-100%)	— (-100%)
オランダ	0.8	0.9	2.3	2.3	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8 (+196%)	0.7 (+126%)
スペイン	2.1	2.0	1.7	1.5	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5 (+39%)	0.6 (+67%)
スロベニア	—	—	—	—	—	—	0.6	0.6	— (-100%)	— (-100%)
オーストラリア	0.2	0.2	0.3	0.5	0.8	0.9	0.4	0.5	0.2 (-57%)	0.2 (-59%)
ポルトガル	—	—	—	—	—	—	0.4	0.5	— (-100%)	— (-100%)
インドネシア	—	—	—	—	—	—	0.2	0.3	0.2 (注3)	0.3 (注3)
中国	—	—	0.3	0.6	0.7	1.2	—	—	— (注3)	— (注3)
イスラエル	—	—	—	—	0.5	0.7	—	—	— (注3)	— (注3)
ニュージーランド	—	—	—	—	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
台湾	—	—	0.3	0.2	0.2	0.3	—	—	— (注3)	— (注3)
スイス	—	—	—	—	0.2	0.2	—	—	— (注3)	— (注3)
タイ	—	—	0.2	0.2	—	—	—	—	— (注3)	— (注3)
アラブ首長国連邦	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2 (注3)	0.5 (注3)
スウェーデン	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3 (注3)	0.4 (注3)
オーストリア	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3 (注3)	1.3 (注3)

資料：財務省「貿易統計」

注1：()内は対前年同期増減率である。

注2：「—」は貿易統計上、実績が計上されていないことを示す。

注3：対前年同期比を記載していないのは、貿易統計上2023年1～10月の輸出実績が計上されていないため。

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について (輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品の輸出目標等)



1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る ・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
アメリカ	7億円	30億円	・西海岸・東海岸では輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン、おにぎり店等や現地系、EC等の小売需要を開拓。現時点では進出がないが、人口が増加しており、日本食レストランの大幅な増加も期待される中部では、新たな市場として需要開拓を図る ・パックご飯や米粉の主要な輸出先国であり、更なる市場開拓を図る
中国	4億円	19億円	・大手米卸等が日系外食店やEC、ギフトボックス等の贈答用に対応しており、更なる開拓を図る ・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠
シンガポール	8億円	16億円	・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る ・現地系小売やレストランチェーンの深掘りにより、更なる市場開拓を図る
台湾	5億円	9億円	・輸出事業者が日系中食・外食を中心に需要を開拓 ・現地でジャポニカ米が生産されていることから、日本食レストランでの日本産米採用による他店舗との差別化により需要開拓を図る
その他	13億円	14億円	・UAEや欧州、カナダ等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る ・EU、英国を中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る

2. 輸出産地の育成・展開

＜輸出産地数＞

- ・ 30～40産地
(先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する)

＜今後育成すべき国内産地＞

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

＜生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策＞

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進
- ・ 都道府県やJAグループとの連携などにより、更なる輸出産地の強化や掘り起こしを推進

3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国・地域の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援
- ・ 国内流通も含め、低コスト化や作業効率の改善につながる産地から精米工場への推奨フレコンによる出荷や鉄道へのモーダルシフトを推進

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ (一社)全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)が策定した「中期計画」に基づく、主要輸出先国・地域での新たな購買層の深掘りや輸出事業者の進出が不十分な国・地域(UAE・欧州等)での市場開拓のための、輸出先国・地域のマーケット情報の収集・発信、プロモーション活動を実施。実施に際しては、他の品目団体や輸出支援プラットフォームとも連携。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用
- ・ 日本産米に対する理解を進めるため、輸出支援プラットフォームとも連携して、消費者と事業者に対し、日本産米の多様性や特徴をPRするなど、マーケットに応じた訴求を図る

＜戦略的サプライチェーンの構築＞

- ・ 国別地域別の特色を踏まえたマーケティング戦略の下での現地商流を構築するため、現地エージェントによる現地系スーパー・レストランの販路開拓
- ・ 輸出先国の需要に対応するため、輸出事業者や産地が連携して輸出用米を生産・調整する体制を構築

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「農産」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タ イ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち一般輸入	うちSBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	－	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	－	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	－	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	－	15	767	699	60
令和3年度	345	314	69	27	12	767	743	21
令和4年度	236	398	81	40	11	767	751	14
令和5年度	348	333	28	41	16	767	693	66
令和6年度 (11月末現在)	186	149	15	43	8	400	316	75

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

令和6年度（うるち）		令和5年度（うるち）	
令和6年4～6月分（長期契約）	31,350	令和5年4～6月分（長期契約）	12,448
4月分（月別契約）	290	4月分（月別契約）	310
5月分（月別契約）	3,225	5月分（月別契約）	384
6月分（月別契約）	3,543	6月分（月別契約）	560
令和6年4～6月小計	38,408	令和5年4～6月小計	13,702
7～9月分（長期契約）	26,446	7～9月分（長期契約）	16,008
7月分（月別契約）	351	7月分（月別契約）	161
8月分（月別契約）	577	8月分（月別契約）	339
9月分（月別契約）	1,029	9月分（月別契約）	978
令和6年7～9月小計	28,403	令和5年7～9月小計	17,486
10～12月分（長期契約）		10～12月分（長期契約）	17,526
10月分（月別契約）		10月分（月別契約）	448
11月分（月別契約）		11月分（月別契約）	383
12月分（月別契約）		12月分（月別契約）	1,354
令和6年10～12月小計		令和5年10～12月小計	19,711
令和7年1～3月分（長期契約）		令和6年1～3月分（長期契約）	29,745
1月分（月別契約）		1月分（月別契約）	339
2月分（月別契約）		2月分（月別契約）	243
3月分（月別契約）		3月分（月別契約）	1,694
令和7年1～3月小計		令和6年1～3月小計	32,021
令和6年度うるち合計	66,811	令和5年度うるち合計	82,920

令和6年度（もち）		令和5年度（もち）	
令和6年4～7月分	2,400	令和5年4～7月分	2,117
8～11月分		8～11月分	2,673
令和6年12～令和7年3月分		令和5年12～令和6年3月分	1,877
令和6年度もち合計	2,400	令和5年度もち合計	6,667

※うるち見積合せ結果のうち以下は契約解除

- ・ 4月分（月別契約）290トンのうち5トン
- ・ 7～9月分（長期契約）26,446トンのうち25トン

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合せ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 （令和6年9月6日）	一般米	16,942	320	582		620		2,000		2,036		22,500
	砕精米							2,500				2,500
	計	16,942	320	582		620		4,500		2,036		25,000
第2回 （令和6年10月18日）	一般米	15,676	260	670				1,500		4,394		22,500
	砕精米	760	100	1,640								2,500
	計	16,436	360	2,310				1,500		4,394		25,000
第3回 （令和6年11月22日）	一般米	12,662	400	896	90	320		7,496		636		22,500
	砕精米	1,200	200	200				500		400		2,500
	計	13,862	600	1,096	90	320		7,996		1,036		25,000
令和6年度計	一般米	45,280	980	2,148	90	940	0	10,996	0	7,066	0	67,500
	砕精米	1,960	300	1,840	0	0	0	3,000	0	400	0	7,500
	計	47,240	1,280	3,988	90	940	0	13,996	0	7,466	0	75,000
令和5年度計 （参考）	一般米	31,102	1,960	7,159	162	1,234	0	1,012	0	8,827	72	51,528
	砕精米	11,730	500	600	234	0	0	0	0	940	0	14,004
	計	42,832	2,460	7,759	396	1,234	0	1,012	0	9,767	72	65,532
令和4年度計 （参考）	一般米	54	1,116	4,111	184	0	0	0	0	3,793	0	9,258
	砕精米	908	300	1,360	316	200	0	0	0	1,400	0	4,484
	計	962	1,416	5,471	500	200	0	0	0	5,193	0	13,742
令和3年度計 （参考）	一般米	1,094	2,492	4,132	222	670	0	0	0	5,202	0	13,812
	砕精米	4,534	300	1,700	0	440	0	0	0	600	0	7,574
	計	5,628	2,792	5,832	222	1,110	0	0	0	5,802	0	21,386
令和2年度計 （参考）	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 （参考）	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 （令和6年5月21日）	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 （令和6年7月23・24日）	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第3回 （令和6年9月24日）	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第4回 （令和6年11月26日）	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
令和6年度計	一般米	4,634	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	4,634	0
令和5年度計 （参考）	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 （参考）	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 （参考）	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 （参考）	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 （参考）	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

	合計			(参 考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成22年度	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年度	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年度	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年度	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年度	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年度	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年度	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年度	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年度	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年度	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年度	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年度	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年度	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年度	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506
6年度	208,354	69,020	277,373	102,366	175,007

資料： 農林水産省「加工用米生産量」

注：1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注：2 令和6年度は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量（実績）とは異なる。

注：3 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注：4 参考の平成27年度以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注：5 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合 計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲免酢組 飼料用組)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		
	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	生産量	面 積	生産量	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	—	—	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	—	—	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	—	—	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	—	—	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	—	—	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	—	—	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	—	—	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	—	—	—	—	96	—	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	—	—	—	—	114	—	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	—	—	—	—	96	—	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	—	—	—	—	124	—	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	—	—	—	—	92	—	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	—	—	—	—	71	—	
6年産	172,790	622,900	6,330	33,333	98,666	527,181	56,479	11,246	62,386	—	—	—	—	69	—	

資料： 農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成22年度～令和6年度）」

注1：令和6年度は、地域の基準単収を使用し、算定された生産数量見込みであり、作柄等が反映された生産量とは異なる。

注2：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめている。

注3：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年度以降は取りまとめている。

注4：平成30年度以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和6年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産 地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合計
		うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米		
全国	277,373	208,354	69,020	622,900	527,181	62,386	33,333	172,016	1,072,289
北海道	38,448	25,985	12,464	44,709	29,763	14,081	865	4,686	87,843
青 森	4,298	3,873	424	35,219	32,230	2,931	58	24,416	63,933
岩 手	7,018	5,624	1,394	28,216	25,750	2,372	95	3,415	38,650
宮 城	5,174	4,175	1,000	45,974	39,055	6,456	464	11,276	62,425
秋 田	49,112	28,512	20,600	18,553	13,841	3,159	1,552	14,512	82,177
山 形	25,884	23,274	2,610	31,512	28,010	2,883	620	20,195	77,591
福 島	2,409	2,123	286	37,766	36,678	1,007	80	26,313	66,487
茨 城	6,897	6,558	339	60,897	54,572	5,820	505	616	68,410
栃 木	10,419	10,150	270	66,603	61,683	333	4,588	5,773	82,796
群 馬	6,816	6,816		6,104	5,050	11	1,043		12,920
埼 玉	726	726		14,958	10,052	294	4,612	204	15,888
千 葉	11,476	6,707	4,769	37,832	36,906	264	662	642	49,950
東 京									
神奈川				58	57		1		58
新 潟	37,469	21,284	16,185	33,404	15,597	10,088	7,719	24,499	95,372
富 山	6,215	4,621	1,594	14,263	10,516	2,009	1,738	10,261	30,739
石 川	2,881	2,182	699	4,326	2,596	477	1,254	874	8,081
福 井	2,576	2,105	471	9,860	7,877	1,334	649	2,500	14,936
山 梨	373	369	4	201	90		111		574
長 野	4,657	4,450	207	4,044	1,951	1,895	199	1,352	10,053
岐 阜	5,412	5,406	6	14,095	13,060	679	355	423	19,930
静 岡	514	514		4,080	4,035	3	42	19	4,613
愛 知	3,280	3,060	220	8,198	6,502	213	1,483	722	12,200
三 重	883	816	67	10,736	9,713	637	386		11,619
滋 賀	2,616	2,209	407	9,303	7,722	1,324	256	1,159	13,077
京 都	2,682	2,666	15	762	601	102	60		3,444
大 阪	1	1		34	30		4		35
兵 庫	3,372	3,092	280	4,762	3,501	1,061	200		8,134
奈 良	57	57		327	165		162		384
和歌山				16	11		5		16
鳥 取	88	88		3,902	3,735	164	4	389	4,380
島 根	1,051	947	104	3,846	3,797	12	36	126	5,023
岡 山	1,533	1,443	90	7,498	6,003	1,082	413	191	9,221
広 島	1,900	1,781	119	2,699	1,905	292	502	28	4,627
山 口	5,013	4,922	91	5,628	5,025	522	81		10,641
徳 島	92	89	2	3,118	2,882	180	56	235	3,445
香 川	261	261		1,164	952	174	38		1,425
愛 媛	224	224		1,598	1,572		26		1,822
高 知	410	410		4,665	4,562		102	10	5,085
福 岡	1,093	573	520	11,858	10,631	64	1,163	35	12,987
佐 賀	2,054	107	1,947	3,797	3,658	52	86		5,851
長 崎	27	27		657	610	22	25		684
熊 本	3,535	1,787	1,748	8,299	7,256	202	841		11,834
大 分	771	771		9,170	9,108	25	37	91	10,031
宮 崎	10,591	10,591		4,594	4,333	158	103		15,185
鹿児島	6,997	6,910	87	3,590	3,538	5	48		10,587
沖 縄	67	67		5	1		4		72

資料： 農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和6年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和6年産備蓄米の政府買入入札の結果」
注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分17,054トンを含んでいる。
注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、垂細垂のかおり、いわいだわら、笑たわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、ぺこあおば、ぺこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイハウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミュタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、もみゆたか、とよめき		

(5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
垂細垂のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑たわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、㎏)								
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年 (1～9月)	対前年 同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	345,174	105%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	33,992	109%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	158,666	101%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	146,111	109%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	2,114	100%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	257	81%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	4,034	114%
米 菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	150,986	99%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	66,653	100%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	84,333	99%
味 噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	324,640	98%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	278,690	99%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	22,770	99%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	9,277	98%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	13,903	89%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	73,889	105%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	31,186	100%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	7,280	104%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	3,101	98%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	1,084	96%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	561	106%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	778	99%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	1,562	109%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	28,337	111%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	42,635	93%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	245,240	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	92,325	99%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	11,377	101%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	30,995	99%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	36,093	100%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	13,860	92%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	152,915	96%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	247,601	94%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	100,784	94%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,690	20,630	98%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	106,055	96%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年は概算値。**石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。**

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

＜うるち米＞ (単位: 万玄米トン)

制 度 用 途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

＜もち米＞ (単位: 万玄米トン)

制 度 用 途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。
2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。
3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
5： 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

- 1 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 2 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞ (単位: 万玄米トン)

用 途	米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

＜もち米＞ (単位: 万玄米トン)

用 途	米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。
2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。
3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。
4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。
5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。
6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年 (1~9月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	245	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	92	99%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	11	101%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	31	99%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	36	100%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	14	92%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	153	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成 10年	15年	20年	25年	30年	令和 元年	2年	3年	4年	5年	6年 (1~9月)	対前年同期比
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	22.5	105%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	6.1	130%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	3.4	74%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	1.5	82%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2.1	102%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	3.5	116%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	5.9	112%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	平成 10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	令和 元年産	2年産	3年産	4年産	対前年比 4/3年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	107%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	109%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	107%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	106%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トン进行ピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成 10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	令和 元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	92,599	116.5%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,794	123.5%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	16,940	113.2%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,450	118.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	117.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	33,273	111.2%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）
注：令和5年産は、令和6年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産	5年産	6年産	7年産
		対4年産比	対4年産比	対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406 108.8%	67,446 112.2%	67,903 112.9%
山田錦	24,058	27,485 114.2%	28,533 118.6%	28,573 118.8%
五百万石	12,252	13,054 106.5%	13,085 106.8%	12,880 105.1%
美山錦	2,861	2,975 104.0%	2,993 104.6%	3,005 105.0%
雄町	1,510	1,623 107.5%	1,571 104.0%	1,597 105.8%
その他	19,443	20,268 104.2%	21,265 109.4%	21,848 112.4%
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン	79～81千トン	81～83千トン	82～84千トン

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）
注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。
2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。
URL：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和6年10月30日))

需給-1

2 米の在庫情報

令和・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和5年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況
- 4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

価格-6

4 米の契約・販売情報

- 1 令和5年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-1

Excel

契約-7

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) 小麦・大豆の国産化の推進
- (5) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (6) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (7) 収入保険
- (8) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-6

支援-7

支援-9

支援-12

支援-14

支援-16

6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
 - ① 令和7年産麦の産地別銘柄別入札結果
 - ② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和5年産水稻の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-11

その他-15

その他-21

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール

MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。





Android iOS